



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1757



銚子マリーナ 夕景

第1757回 例会 平成20年1月29日

点 鐘 ... 黒田 幸一 会長
 ローターソング ... 手に手つないで
 来訪ロータリアン紹介
 ... 親睦活動・家族委員会
 会長挨拶 ... 黒田 幸一 会長
 御祝披露 ... 黒田 幸一 会長
 誕生祝 ... 網中 吉郎 会員(1月29日)
 結婚記念日 ... 杉浦 武 会員(1月24日)
 美呂津太兵衛会員(1月28日)
 入会記念日 ... 石上 明宏 会員(1月29日)

幹事報告 ... 石上 明宏 幹事

ニコニコBOX ... 親睦活動・家族委員会

卓 話
 「ロータリー理解月間に因んで」
 R情報委員会 平野 恭男 委員長

出席報告 ... 出席委員会

来週のプログラム(平成20年2月5日)

卓 話
 「飛鳥の古墳・遺跡を訪ねて」
 山本 嘉一郎 会員

お食事「銚子プラザホテル」



ROTARY SHARES ローターは分かちあいの心

2007~2008年度 RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) **真実**かどうか
- 2) みんなに**公平**か
- 3) **好意**と**友情**を深めるか
- 4) みんなの**ためになる**かどうか

第 1756 回例会(平成 20 年 1 月 22 日)

会長挨拶

黒田 幸一

一月は「ロータリー理解推進月間」です。国際ロータリー物語の奉仕の一世紀の中よりご紹介させていただきます。その中に「100 人の高名なロータリアン」のページがありました。何名か挙げてみました。(ニルアームストロング)月面に世界最初に第一歩を踏みしめた宇宙飛行士、米国・オハイオ州・ワパコネタ RC。(ウィンストン・チャーチル)イギリスの首相・ロンドン RC とウォンステッド・アンド・ウッドフォード RC 2 クラブに所属。(ウォルト・デズニー)アニメ映画製作者・カルフォルニア州・パームスプリング RC。(トーマス・エジソン)発明家・米国ニュージャージー州・オレンジ RC。(服部禮次郎)時計のセイコー会長・東京銀座 RC。(平沢興)解剖学者・京都大学総長・京都東 RC。(ジョン F・ケネディ)大統領・米国・マセチューセッツ州・ハイアニス RC。(ダグラス・マッカーサー)陸軍元帥・米国・ウィスコンシン州ミルウォーキー RC・オーストラリア、メルボルン RC・東京 RC、フィリピン、マニラ RC の 4 クラブに在籍。(松下幸之助)松下電器社長・大阪 RC。(御木本豊彦)真珠ミキモト社長、東京 RC。(フランクリン D ルーズベルト)大統領・米国ニューヨーク州オルバニ RC。(清家清)建築家・東京目黒 RC。(ジャン・シベリウス)フィンランドの作曲家、ヘルシンキ RC。(マーガレット・サッチャー)イングランド首相・大ロンドン、ウェストミンスター・イースト RC。(オービルライト)ライト兄弟・飛行機の先駆者、米国オハイオ州デイトン RC。まだまだ皆様ご存知の方もたくさんいると思います。またこの書の中で、アメリカの政治家ベンジャミン・フランクリンは次のように言いました。「立派に実行する方が、立派にしゃべるよりもよい」。まさに先ほどの方々はその代表でありましょう。

最後になりますが、今月は「ロータリー理解推進月間」ということですので、ロータリアンであり、

ノーベル平和賞受賞者アルバート・シュバイツァー博士の言葉をお伝えしまして、挨拶とします。「もし私たちに偉大な政治団体しかなかったとしたら、私たちが今身を置くすばらしい体験を生き抜く希望はほとんどなかったでしょう。私は友人、アインシュタインと共に人類の将来に対する大いなる懸念を切り抜けてきましたが、彼もまた、偉大な運動を待ち望んでいたことを承知しています。そして今、あなた方の団体、ロータリーで、また他団体でこの運動が始まっています。私たちは大いに人間的であり続けながらも、闘うべきです。」とおっしゃられました。

幹事報告

- 1・RI 国際本部より
ローターアクト情報資料についてのお知らせ 受領
- 2・ガバナー事務所より
・第 5 回 R Y L A 実行委員会の開催について
・ロータリー困碁同好会
・ハイライトよねやま 9 5 号 受領
- 3・ガバナーエレクト 崎山征雄様より
08-09 年度国際ロータリーのテーマ 受領
- 4・ゆめ半島千葉国体銚子市実行委員会より
部会委員の依頼について 受領

卓話

「銚子漁港の現状」

木樽 定雄 会員

私はゴルフのある日と雨の降る日以外は、約 3 km 位の道程を 40 分かけて散歩しております。家からポートタワーまで約 600m ありまして、



そこから土手伝いに遊歩道が整備されております。黒生の嘉平屋の下まで約 1 km 近くあります。

途中の小高い丘の上に坂本庄三郎翁の銅像が建っております。昔から銚子の川口は船の遭難が多く、そのために運河と新しい航路と外港の整備に功績があったと記しておりました。そこからは外港が一望に見渡せる位置にあります。この遊歩道は木々が生い茂っており、夏は暑い日差しを、風の強い日はこれを遮ってくれます。

海が凪た日は魚市場まで車で行き、底曳船や釣船の魚を見るのが楽しみです。入札権があるので、市場の中を何度も往復して好きな魚を入札で買うのが

スリルがあって楽しみです。

買った魚を車に積んでおいて、駐車場から海岸線を歩きます。市場から 500m 位の処に巡視船のかとりが横付になっております。そこから 600m 位行きますと信田缶詰の黒生工場があります。そこから反転して来ますが、この間に防波堤の工事に使うテトラポット、これが私の背丈の 3 倍のあるような 80t ものが無数に作られております。昭和 46 年に予算化されて着工した外港工事です。

昔昭和 37 年から 40 年頃まではサバの一本釣りが大漁でした。この漁港は房州船団が先駆けたようですが、10 t から 30 t 位の小型船で漁をしていました。冷凍イワシをミンチにかけて、魚探で魚影の濃い処へ船を持って行き、イワシをバラ撒きます。サバは浮き上がって来た処へサバの皮を短冊に切ったのを釣針にかけて釣ります。サバの皮は強くて何十匹も釣れます。

当時は地元船も多く廻船も多かったので港は活気付きました。船が小さいので積荷は少ないのですが船数は多いので、本城のドッグでまで水揚げしておりました。その頃は運搬する事も少なかったため、岸壁は連日の大漁でサバの山でした。

しかし、この漁法は長続きしませんでした。これはサバが食べ切れない程イワシを撒いたのが海底に沈殿して腐ってガスが発生して、サバが寄り付かなくなったのではないかとされておりまして。その後は大型施網船が少しずつとるようになりまして。この時代は中羽イワシの漁もあり、凧さえしたらサバ、中羽イワシとまとまった漁もありました。その漁に対応するべく陸ではぞくぞく大型冷蔵庫が建ちました。

サバ漁は昭和 57 年頃がピークで、平成年度に入ってからには全くサバの水揚げがなくなりました。海はジャミサバしか揚らず、15 cm 位の小サバで k 20-30 円の安値で連日 2000 t、3000 t の漁が続いておりました。暖流と寒流の交る処で利根川の上流から流れ出る植物プランクトンが銚子沖に好漁場をもたらしていると思います。

時代が大きく変わりました。居ながらにして日本全国の港の水揚げ状況がわかります。銚子が 3 年続けて水揚げ日本一になったのは、他の港には漁がなく廻船は銚子に年中集中しております、そのおかげであります。こんなに好漁場に恵まれながら施網船は次々と姿を消して、現在では銚子で 2 隻しか残っておりません。全盛時代は銚子に 20 隻以上もありました施網船は 2 隻しか残っておりません。底曳船の 30 隻以上のあったのが現在 4 隻しか残っておりませ

ん。小型底曳船も 15 隻位ありますが、漁期に出漁するのが少なく、出ても漁が少ないのが原因かと思われまして、何時止めてもおかしくない状態です。

施網船も底曳船も乗組員は不足しております。十数年前に船員に対して最低保証制度が設定されました。船主は漁がなかったら、全額持出して給料を支給しなければなりません。私は長年浜に生きておりますが、銚子の船は廻船と比べると漁が落ちます。廻船は出稼ぎです。昔と違って船室も衛生設備も整っており、少しの時化でも出漁して漁をしています。地元船は最低保証で保護されているのでのんびりしています。地元船と廻船の水揚げの差はおのずからはっきりしています。各地の漁港で漁船が減船している現象は共通しているようです。

昔は世の中が不況だと騒がれた時代でも、銚子は活気に満ちていて不況知らずの時代がありました。多額の資金を使って作った接岸岸壁も年に数回しか利用されません。40 年前も昔から始まった防波堤の工事が未だに続いて、毎年何億もの予算を使っております。昔当時の県議が銚子で魚がとれなくなったら、外国から魚を輸入出来る港作りをすると、声を大にして叫んでおった時代がありました。

銚子は河口港です。利根川の上流から土砂が流れて来て港を浅くしてしまいます。毎年のように浚渫船が漁船の接岸出来るように土砂を取り除いております。この費用だけでも莫大なことだと思います。

国もやっと魚の乱獲に気が付いたのか、漁獲制度を始めたとか、施網船は一日漁があると一日休漁をしているようです。

サンマ漁は他の漁に選べて 8 年も豊漁が続いております。10 年位前に大型サンマが不足して、台湾から輸入して加工していたのですが、サンマ船が大型は魚価が高いので一斉に船の選別機を積んで、大型だけを水揚げするようになりまして。しかし、これが市場を低迷させる原因になりました。生積の業者と加工業者、缶詰業者と大中小と利用度が違うのです。それが全部大サンマでは希少価値がありません。生値は低迷するし、開サンマも同じく低迷安値が続きます。2 年越しの冷凍サンマは産地と消費地の冷蔵庫に動かずに残っているようです。昨年揚ったサンマは冷凍されて、ほとんどが中国や東南アジア方面に輸出されたそうです。昨年は約 30 万 t 水揚げして、未だサンマの魚群が見えるのに 12 月 3 日で漁を打切ったようです。施網船もジャミサバを捕らずに保護していたら、加工原料をノルウェイの方から輸入せず、日本のサバが原料になったと思います。農業政策はよく耳にしますが、水産業界には何の保護対策

もなされておりません。40年以上も前に計画されて
始まった漁港の工事は、今では全く無用の長物化し
ております。毎年何億円かの工事費が注ぎ込まれて
いるのを中止して、その資金を本当に銚子のために
なるよう運用してくれる議員の出現を待ち望みます。

ニコニコ

石上明宏君

長男が無事成人致しました。先週の成人式の前日、
夜中に迎えに埼玉まで行き、成人式当日送りに行く
という親バカです。こんな親バカもロータリーに入
会して丸6年が過ぎ7年目突入です。これからも宜
しくお願い致します。

第7回定例理事役員会

日時：平成20年1月22日(火)例会終了後
議 題

- | | |
|------------------|----|
| 1・2月例会スケジュールの件 | 承認 |
| 2・年末家族親睦会収支決算書の件 | 承認 |
| 3・第7分区IMの件 | 承認 |
| 4・その他 | |

2007-2008年度中間一般会計収支決算書の報告

2月例会スケジュール

- 第1例会 2月5日
卓話「飛鳥の古墳・遺跡を訪ねて」
山本 嘉一郎 会員
- 第2例会 2月12日
卓話「当世流行面白一座」
劇団ふるさときゃらばん
プロデューサー 倉賀野 光代 氏
- 第3例会 2月19日
卓話「翔天の旅・約束を巡って」
佐藤 學而 会員
堺 敬生 氏
- 第4例会 2月26日
卓話「未定」 宮内 宗一 会員

『友』インターネット速報

2008年1月22日 NO.319

『THE ROTARIAN』の写真コンテスト、作品を募集中

国際ロータリー(RI)の公式雑誌『THE ROTARIAN』
が募集する恒例の写真コンテストに、皆さんも写真
を送ってみませんか。

「超我の奉仕」を物語る2007-08年度中に撮った最
高の1枚を送ってください。今年度は、ロサンゼルス
RI国際大会の全出席者が、新たな賞「ピープル
ズチョイス賞」に投票できることになりました。応
募の締め切りは3月1日です。提出写真はすべて『THE
ROTARIAN』の所有物となり、返却されません。手元
に残しておきたい写真の原本などは送付されないよ
う、くれぐれもご注意ください。

ちなみに、前年度の写真コンテストの作品「写真で
見るロータリー：第2回年次写真論評」が掲載され
た『THE ROTARIAN』2007年6月号は、出版物として
の質の高さが認められ、『フォーリオ』誌の補足・単
発刊行物の部門で最優秀作品に贈られるシルバー・エ
ディ賞を受賞。多くのロータリアンに感動を与えた
人々やプロジェクトの様子に、プロの批評家の目も
向けられました。

前回の例会(1/22)報告

点 鐘 黒田 幸一 会長	
出席報告	
会員総数 42名	出席規定除外数 11名
出席者 25名	出席率 80.65%
12月8日	確定出席率 87.10%
来訪ロータリアン	
高安順一君	(銚子RC)
欠席者 6名	
平幡君 石上(新)君 木村君 杉山君 鈴木君 吉田君	
メイクアップ	
狩野君	(1/7 千葉科学大RAC)
スモールコインBOX	小計 ¥ 2,260-
	累計 ¥ 52,153-
ニコニコBOX	小計 ¥ 12,100-
	累計 ¥ 387,195-

銚子東ロータリー・クラブ	銚子市三軒町19番地の4	銚子商工会館内	TEL0479(23)0750	FAX0479(25)8789
	メール	c-higashirc@tcs-net.ne.jp	URL	http://www.tcs-net.ne.jp/~rc
	例会日時及会場	毎週火曜日 12時30分点鐘	銚子商工会館5階大会議室	
	会長	黒田幸一	副会長	網中吉郎 幹事 石上明宏
R.I 第2790地区	クラブ広報・会報委員会	宮内 博・木村貞夫・杉浦 武・四日市清・大木 忠		
	表紙題字	網中喜一郎初代会長		

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに
詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。